

令和2年10月29日

守谷市議会議長 殿

委員長：梅木 伸治



報告者：海老原博幸



議会運営委員会視察・研修報告

標記の件について、次のとおり参加したので報告します。

視察・研修日	令和2年10月19日(月)
視察・研修場所	群馬県桐生市役所
視察・研修項目	桐生市の議会改革について
参加者	守谷市側 梅木伸治, 寺田文彦, 高梨恭子, 長谷川信市, 渡辺秀一, 高梨隆, 砂川誠, 海老原博幸, 議長:高橋典久 議会事務局長:高橋, 同補佐:山崎
	相手側 北川議長, 議会改革特別委員会:園田委員長, 議事課:増山係長
視察・研修目的	早稲田大学マニフェスト研究所議会改革度調査2019年度版にて総合4位, 機能強化1位の評価を受けている桐生市の議会改革について学ぶ。
視察・研修内容	1. 常任委員会及び特別委員会についての改革 ① 傍聴機能を強化するため, 平成22年3月に4委員会同日開催から1日2委員会2日間開催に変更し, 常任委員会を3委員会に統合後, 23年5月より1日1委員会での3日間開催へ変更している。 ② 平成26年より特別委員会にて政策提言を作成し, 市長に提出している。 ③ 平成30年より各常任委員会で予算要望を取りまとめ, 議会として「当初予算要望」として市長に提出している。 また委員会提出議案も1年間で2~3本出している。 2. 住民参加に関する改革 ①「議会報告会・意見交換会」の開催 平成23年より定例会の議決結果の報告と意見交換を目的とした「議会報告会・意見交換会」を原則定例会ごと実施している ②「まちづくり討論会」の開催 平成28年より市民・各団体の現状や課題等を情報交換を通じて明らかにし, 課題解決の糸口を探るとともに, それぞれの立場における「桐生のまちづくり」に対する考え方や方策等について議論を交わしている。

③ 「議会市民アンケート」の実施

平成 29 年より「議会報告会・意見交換会」の参加者，議会傍聴者に対して実施している。

④ 「議会モニターの導入」

議会の活動や桐生市のまちづくりなどについて，市民から要望，提言その他の意見を広く聴取し，議会運営に反映させ議会機能の充実強化を図るため，平成 30 年度に試験導入し，令和元年 6 月より本格稼働している。

⑤ 「議会報告会・意見交換会」と「まちづくり討論会」の違い

(1) 参加者

- ・「議会報告会」は，中高年の男性が大半を占める
- ・「まちづくり討論会」は，特定の団体と桐生市議会

(2) 参加者の層

- ・「議会報告会」は中高年の男性が大半を占める
- ・「まちづくり討論会」は，団体を指定できるので年齢設定が可能  
桐生市区長連絡協議会・桐生大学・桐生市立商業高等学校等多方面の団体と行っている。

【質疑応答】

Q.議会報告会・情報交換会への参加人数が多い(最大 150 名，平均 55 名)がどのような工夫をされているのか？

A.市広報紙，SNS 等一般的な広報活動の他，桐生市区長連絡協議会や婦人団体連絡協議会など各種団体から周知してもらっている。各種団体経由で参加される方が全体の 9 割だと思う。

桐生市の場合，地域が 8 ブロックに分かれていて，その単位で場所を決めて開催しているが，当該地域の区長さんたちが率先して声を掛けて下さることも大きな要因だと思われる。

また議会報告会を開始した平成 23 年当初は東日本大震災のゴミの受け入れなど市民に深く関係する案件があったこともあり大勢の方が参加される環境にもなっていた。

Q.議員条例を作成するには市の法務担当の協力等なかなかパワーがかかると思うが，どのように対応されているか？

A. 基本的に条例のひな型は決まっているので大枠は議会サイドで作している。

	<p>Q.早稲田大学マニフェスト研究所にも評価されているとおりPDCAのサイクルをうまく回して改善が進んでいるように見えるが担当者個人のスキルに負う部分が多いように感じるが仕組み的にはどうなのでしょう？</p> <p>A. 経験も積んである程度ひな型ができていますのでだれが担当になってもPDCAのサイクルで改善は進められると思う。</p> <p>Q.政策提言に「野球観光推進事業」とあるが簡単に内容を教えてほしい。</p> <p>A.桐生市は昔から桐生高校が甲子園で二度準優勝、桐生第一が優勝するなど高校野球がさかんな土地柄。徳島県阿南市で「野球観光」を推進していることを知り視察等も行い、プレゼンテーションまで行った。しかしながら、具体的に商工業者の動きに繋がっていないのが現状。</p>
<p>視察・研修総括 (今後の取組み等)</p>	<p>市民・団体からの意見の聴取方法、それをもとにした予算要望及び条例案の策定と市民の要望を市政に反映させる仕組みがうまく機能していると感じた。</p> <p>守谷市の現状に合わせ、参考にできる部分は導入できるよう議論を進めるべきと感じた。</p>